

DX概論 Introduction to Digital Transformation		担当学年	1～4年
		開講学期	前期・集中講座
		単位数	1
		単位区分	
担当教員	富山県立大学工学部 学長 下山 教員 唐山、田川、岩本、榊原、 寺島 その他 富山県内自治体DX担当者	関連する 学習・教育目標	
授業の目標	デジタル・トランスフォーメーション（DX）についての幅広い知識を習得する。 特に、大学（学）や自治体（官）における取り組みについて知り、理解を深める。		
学生の 到達目標	① デジタル・トランスフォーメーションの概要を理解できる。 ② デジタル・トランスフォーメーションに必要な工学技術について理解できる。 ③ 社会のデジタル化や社会変革の可能性について検討・議論ができる。		
授業計画	① ガイダンス／大学とDX(唐山／下山) ② 県内自治体におけるDXの取り組み(1) (県内自治体・DX担当者) ③ 県内自治体におけるDXの取り組み(2) (県内自治体・DX担当者) ④ ヘルスケアとDX(唐山) ⑤ モノづくり分野のDX(1) (岩本) ⑥ 人工知能とDX(榊原) ⑦ バーチャルリアリティとDX(田川) ⑧ モノづくり分野のDX(2) 県内企業モノづくり分野のDX -生産/インフラ設備の異常 故障検知技術-(寺島)／まとめ・レポート課題(唐山)		
キーワード	デジタル・トランスフォーメーション、デジタル化、社会変革		
成績評価法	レポートによって評価する。		
成績評価 基準	レポート（100%）		
教科書・教材 参考書等	必要に応じて講義資料を配布する。		
関連科目・ 履修条件等	これまでの教養・専門基礎科目を標準的に履修していることが望ましい。		
履修上の 注意事項や 学習上の助言	理解した内容に自らの考えや主張を加え、レポートにまとめること。		
学生からの 質問への 対応方法	E-mail: touyama@pu-toyama.ac.jp		